

担い手集合研修 受講者募集のご案内

(兵庫県 令和7年度「有害鳥獣捕獲者(カラー)育成プロジェクト」事業)

1. 事業目的

趣味で鳥獣を捕獲する狩猟者(ハンター)とは別に、農林業被害対策や個体数管理等の行政施策上の捕獲を担う有害捕獲従事者(カラー)の確保と育成を目的に、技術レベルに応じて初級・中級・上級の3つの講座を開催します。

2. 各講座について

(1) 初級講座

① 研修内容

銃器捕獲の基礎的な知識と技術の習得を目指す者を対象に、座学と実習を実施します。銃器捕獲をこれから始める者や始めて間もない者だけでなく、銃器捕獲の基本を学びたい、振り返りたい捕獲者も対象とします。

実施予定日	場所	内容
10月25日(土) 10:00～16:00(予定)	兵庫県立 総合射撃場	【座学】銃猟の基本と安全管理 ・ 銃猟による捕獲の実際 ・ 銃猟に関する法令・マナー ・ 銃猟の安全管理 ・ 銃猟に必要な装備と道具
11月14日(金) 11月16日(日) いずれか1回出席 10:00～16:00(予定)	兵庫県立 総合射撃場	【座学】静的射撃の基礎理論と 捕獲現場での応用 【実習】静的射撃実習
11～12月の土日 4回実施する中で2回 出席	県内	【実習】銃猟実習 ・ 巻狩りによる銃猟 ・ 解体実習(捕獲があれば)

※講座の詳細は、受講が決定した方に改めてご案内します。

② 定員 30名

③ 受講要件

下記、ア～オのすべてを満たす者とします。

(ア) 第一種銃猟狩猟免許を所持している。

(イ) 既に猟銃を所持している、もしくは手続き中である。

(ウ) 銃器による有害鳥獣捕獲活動に従事している、もしくは従事見込みである。

(エ) 原則すべてのカリキュラムに参加できる。

(オ) 現住所が兵庫県内にある。

(2) 中級講座

① 研修内容

銃器捕獲の経験がある者を対象に、より実践的な知識と技術を習得して今後の有害捕獲に活躍していく人材を育成することを目的とした座学と実習を実施します。

実施予定日	場所	内容
10月18日（土） 10:00～16:00（予定）	丹波市青垣住民センター	【座学】 猟場情報の収集と読解 ・ 銃猟の捕獲技術 ・ 光学式照準器の選定 ・ 射撃姿勢のポイント ・ 銃猟シミュレーション
10月28日（火） 10:00～16:00（予定）	兵庫県立総合射撃場	【座学】 静的・動的射撃の基礎理論と捕獲現場での応用 【実習】 静的射撃実習 動的射撃実習
11月29日（土） 12月20日（土） 両日とも参加	県北部	【実習】 銃猟実習 ・ 巻狩りによる銃猟 ・ 解体実習（捕獲があれば）
1月23日（金） 1月24日（土） 両日とも参加	県北部	1日目： 【座学】 銃による捕獲計画作成の基礎知識 【実習】 捕獲計画作成実習 2日目：【巻狩り実習】 ・ 作成した捕獲計画に基づく銃猟の実行と評価

※講座の詳細は、受講が決定した方に改めてご案内します。

② 定員 15名

③ 受講要件

下記ア～エのすべてを満たす者とします。

- （ア）既に第一種銃猟狩猟免許及び、猟銃を所持している。
- （イ）銃器による有害鳥獣捕獲活動に従事している、もしくは従事見込みである。
- （ウ）原則すべてのカリキュラムに参加できる。
- （エ）現住所が兵庫県内にある。

(3) 上級講座

① 研修内容

有害捕獲に従事している者を対象に、さらなる知識と技術を習得し、勢子やリーダーとして、地域の有害捕獲を牽引できるような人材を育成することを目的に実習を実施します。

実施予定日	場所	内容
11月下旬の平日	兵庫県立総合射撃場	【座学】 静的・動的射撃の基礎 理論と捕獲現場での応用 【実習】 静的射撃実習 動的射撃実習
1月26日（月）	県北部	【実習】 銃猟実習 ・ 忍び猟による銃猟

② 定員 15名

③ 受講要件

下記ア～エのすべてを満たす者としてします。

(ア) 銃器による有害鳥獣捕獲活動に従事している者。

(イ) 忍び猟の実施にあたり、雪山等を歩くことのできる経験や体力を持ち、50m以上離れた獲物を正確に射撃できる技能を有する者である。

(ウ) 原則いずれの実習にも参加できる。

(エ) 現住所が兵庫県内にある。

3. 受講料について

- ・ 受講料は無料です。
- ・ 交通費や各種資格取得費等及び、射撃実習や銃猟実習に使用する実包購入費等は受講者負担です。
- ・ 射撃実習において、兵庫県立総合射撃場が実施する射撃検定を受ける場合は受講者負担です。

4. 申込方法について

① 申込～受講までの流れ

お申込み	→	面接	→	受講決定・講座詳細のご案内	→	受講
------	---	----	---	---------------	---	----

② 申込方法

別紙の受講申込書を以下のいずれかの方法で、「5. 申込・お問い合わせ先」に記載の宛先に送付してください。

ア 紙面による郵送

イ メール

ウ Web フォーム(下記 URL もしくは QR コードからアクセス)

<https://forms.gle/BdtSbGMB3TMCKd9QA>



③ 申込書受付期間

令和 7 年 7 月 22 日（火）から 9 月 30 日（火）必着

④ 面接

書類審査の結果、受講要件に合致していた方は面接審査に進んでいただきます。お電話またはメールにて、書類審査結果の通知と面接日時の調整を行います。面接は、下記の通り行います。ただし、市町からの推薦を受けた方については、電話によるヒアリングのみとする場合があります。

日時：随時実施

方法：対面もしくはWEB

場所：(株)野生鳥獣対策連携センター本社

兵庫県丹波市青垣町佐治 94 番地-2

⑤ 受講者の最終決定

- ・ 受講者の決定は、面接終了以降、応募者にメールもしくは郵送で通知します。
- ・ 応募人数が定員より多い場合は、面接にて受講要件を満たしていると判断できた人の中で兵庫県と協議のうえ決定します。
- ・ 応募人数が定員に達しなかった場合は、2次募集を実施する場合があります。
- ・ 提出書類は返却いたしませんのでご了承ください。また、当該事業以外の目的で使用しません。

5. 申込・お問合せ先

令和 7 年度「有害鳥獣捕獲者（カラー）育成プロジェクト」事業受託業者
(株)野生鳥獣対策連携センター 担当 松金

電話：0795-78-9800

メール：hyogo-ms@cho-jyu.jp